

秋の木曾駒と駒ヶ根

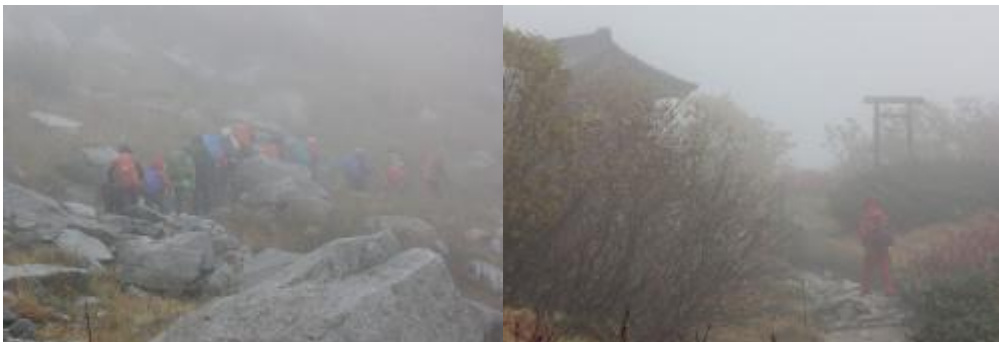
先週、木曾駒ヶ岳に行ってきた。ロープウェイで千畳敷(2612m)まで登れるので、頑張れば、2956mの山頂まで日帰りで往復できないことはないが、あいにくの濃霧、千畳敷周辺を散策するにとどめた。

驚いたのは、人の多さ。平日、悪天にもかかわらず、早朝から観光客が押し寄せ、ロープウェイはゴンドラ(定員61人)をピストン運転するも運びきれず、待たねば乗れない。千畳敷でも休憩所は満員電車状態、カール遊歩道はしばしば渋滞。びっくり仰天！

それでも濃霧の高山には特有の趣があり、秋の花々や紅葉を存分に楽しめた。

登山前後は、駒ヶ根高原で2泊した。山麓の美しい高原だが、驚いたことに、一部を除き、恐ろしく寂れていた。あれほど観光客が多いのに、大部分は観光バスや自家用車で来て、ゴンドラで山麓・千畳敷を往復し、そのまま、駒ヶ根高原は素通りし帰ってしまうらしい。散策に十分値する高原なのに、もったいない。

駒ヶ根で、もう一つ驚いたのは、大きなネパール料理店が2店もあったこと。帰りのバス待ち時間に、ぶらぶら歩いていて、たまたま目にしただけなので、他にもあるかもしれないが、たとえこれら2店だけだとしても、それほど大きな町ではないので、十分注目には値する。ネパールの人々のたくましさには驚かされる。次に来た時には、いずれかのお店に入りたいと思っている。



■濃霧の木曾駒登山／駒ヶ岳神社付近



■千畳敷のコバイケイソウ



■千畳敷の花々



■駒ヶ根高原:バス停



■ 駒ヶ根高原: 旧庁舎(洋館)と旧竹村家(重文)



■ 駒ヶ根高原: 庭球場の野猿たち



■ 駒ヶ根の街角



■ 駒ヶ根のネパール料理店

谷川昌幸(C)

2019/10/14 at 14:26

カテゴリー: [自然](#), [旅行](#)

Tagged with [ネパール料理](#), [登山](#), [駒ヶ根](#), [木曾駒](#)